

## 令和3年度 国の予算・制度等に関する要望 実施報告

- 1 開催日時：令和2年10月2日（金）14：40～15：00
- 2 訪問先：自由民主党東京都支部連合会
- 3 参加者：梶山理事長、榎本副理事長、野口副理事長、横田幹事長、鷺見事務局長

対応議員：菅原一秀会長代行

衆議院議員 山田美樹、辻清人、菅原一秀、松島みどり、長島昭久、小田原潔、  
小倉将信、安藤高夫、高木啓議員

参議院議員 中川雅治、丸川珠代、武見敬三、朝日健太郎、片山さつき議員

最初に、梶山理事長から菅原一秀会長代行に要望書が提出された。

その後、菅原会長代行からの挨拶、政連理事長挨拶の後、政連側の要望説明が行われた。  
意見交換では、議員側から追加や補足の要望があるか聞かれ、幹事長から要望書以外に以下の内容について追加で補足要望を行った。

### 【補足要望】

- 慢性的な人手不足が続き、他業種からも流入も少なく解消されていない。  
人件費は高いままであるため、予算計上の際に適正に人件費等を計上すること。
- 新型コロナに依る施設の営業縮小等によって、売り上げが下がっている。  
営業が縮小されても、人材の流出を防ぐために給与の補償を事業者が行っている。  
事業者への支援等について、拡大してほしい。

